

SONY®

ユーザーガイド

フルウィンドウ付き
スタイルカバー

SCR56

目次

はじめに.....	3
取り扱い上のご注意.....	3
製品の概要.....	3
各部の名称.....	3
お使いになる前に.....	4
スタイルカバーを有効にする.....	4
カバーを閉じたときの明るさ補正を変更する.....	5
操作説明.....	5
使いかた.....	5
卓上ホルダをご使用になる場合は.....	5
主な仕様.....	6
重要な情報.....	6
防水性能に関するご注意.....	6
Legal information.....	6

※本ユーザーガイドはホームアプリが「Xperia™ ホーム」の場合で説明しています。
また、Xperia の動作環境により、表示される内容が本書の記載と異なる場合があります。

はじめに

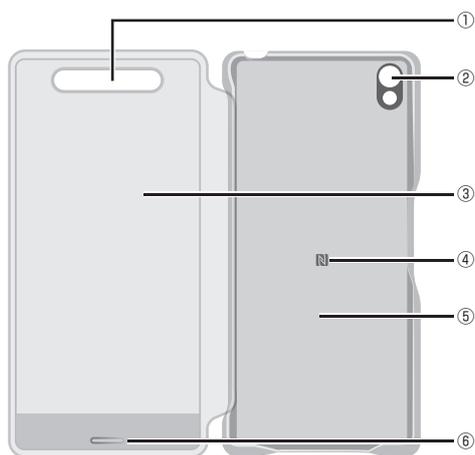
本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をお使いになる前に付属の取扱説明書を必ずお読みください。

取り扱い上のご注意

- 本製品は防水性能を有しておりますが、付属品に水を付着させないでください。
- 本製品を粉塵、砂、泥の極端に多い環境に不必要にさらすことは避けてください。本製品と Xperia の間に砂、ほこり、異物などが入った場合は、柔らかい布でやさしく拭き取ってください。砂、ほこり、異物などが入った状態でご使用になると、本製品および Xperia に傷がつくことがあります。
- お手入れは乾いた布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、色があせたりすることがあります。
- 力を入れすぎたり、指定以外の方法で取り付けたり／取り外したりを行わないでください。
- 本製品は、素材の特性上、摩擦や汗、水濡れ（真水を除く）などにより、色落ちや、他の製品への色移りの可能性があります。

製品の概要

各部の名称



① フロントカメラ／近接センサー穴

② カメラ穴

③ フルウィンドウ（カバー）※

④ Nマーク

⑤ Xperia 取り付け部

⑥ マイク穴

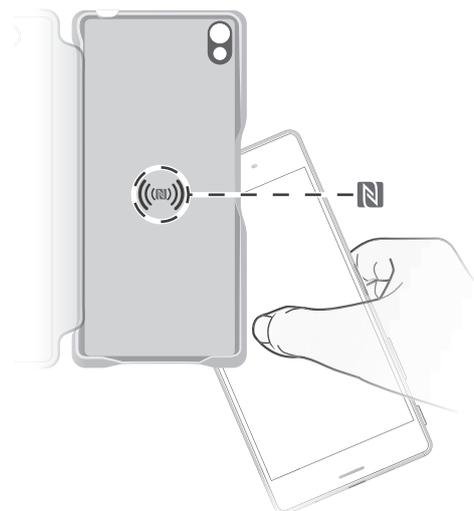
※本書では、フルウィンドウを「カバー」と表記しております。

お使いになる前に

下記の手順に従って、必ずスタイルカバーを有効にしてください。スタイルカバーを有効にすると、カバーを閉じたまま Xperia を操作できるようになります。また、「スタイルカバー」アプリを使用して、カバーを閉じたときの画面の明るさを設定することができます。

スタイルカバーを有効にする

- 1 Xperia の NFC 機能をオンにし、本製品の **N** マークと Xperia の **N** マークを近づけてタッチする
 - Xperia の **N** マークを本製品の **N** マークにタッチする際は、Xperia の画面が点灯し、画面ロックが解除されていることを確認してください。



- 2 「スタイルカバーが有効になりました」と表示されたら画面の指示に従って操作する
 - もう一度本製品の **N** マークと Xperia の **N** マークを近づけてタッチするとスタイルカバーを無効にすることができます。無効にする場合は「無効にする」をタップしてください。スタイルカバーを無効にすると、カバーを閉じた際 Xperia の画面が消灯するためカバーの上から Xperia を操作することができません。また、Xperia のアプリ一覧に「スタイルカバー」アプリが表示されなくなります。
- 3 Xperia を Xperia 取り付け部に取り付ける



カバーを閉じたときの明るさ補正を変更する

スタイルカバーを有効にすると、Xperia のアプリ一覧に「スタイルカバー」アプリが表示されます。このアプリを使用すると、カバーを閉じたときの明るさ補正を行うことができます。

！ 注意

- 「スタイルカバー」アプリは、スタイルカバーが有効の時のみ表示されます。
- 1 Xperia のアプリ一覧で「スタイルカバー」アプリを起動する
 - 2 「カバーを閉じたときの明るさ補正」をタップする
 - 3 お好みの明るさ補正をタップする

！ 注意

- 「強」に設定しても明るさが十分でない場合は、Xperia のホーム画面で [設定] → [画面設定] → [明るさのレベル] をタップし、スライダーを右側へスライドさせてバックライトをお好みの明るさに調節してください。
- カバーを閉じたときの明るさ補正を「強」「中」「弱」に設定したり Xperia の明るさレベルを明るく設定したりすると、画面が明るくなるようになるため電池の消費が早くなる場合があります。

操作説明

使いかた

Xperia を操作する

画面が点灯している状態でカバーの上から Xperia を操作する

！ 注意

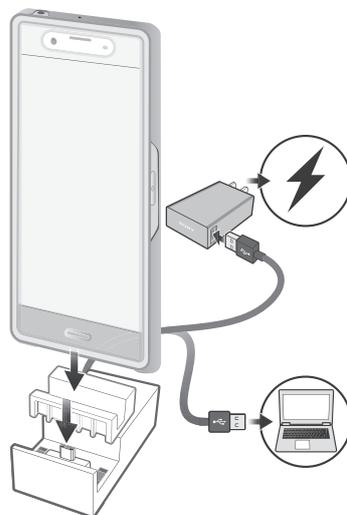
- カバーを閉じた状態では手ぶくろモード、タップして起動は反応しません。
- ゲームなど画面を素早く操作させる必要がある場合は、カバーを開いて Xperia を操作してください。カバーの上からでは思うように操作できないことがあります。

卓上ホルダをご使用になる場合は

本製品に付属の専用アタッチメントをお使いになると、本製品を取り付けたまま卓上ホルダで Xperia を充電することができます。

！ 注意

- 卓上ホルダを使用する場合には、必ず本製品に付属の専用アタッチメントをお使いください。卓上ホルダに付属されているアタッチメントをお使いになると、故障の原因となります。



主な仕様

外形寸法	約 74.4 × 約 147.7 × 約 13.2 mm
質量	約 51 g
NFC	対応

重要な情報

防水性能に関するご注意

- 本製品は下記に示す防水性能を有しておりますが、極端に高温または低温の湿潤環境に不必要にさらすことは避けてください。
IPX5/8 相当の防水性能（当社試験方法による）
- 常温以外の真水や水道水以外の液体（海水、プール、温泉、洗剤、アルコール、ジュースなど）に浸けないでください。真水以外にふれた場合は真水ですすいでください。
- 水中で使用しないでください。
- 本製品が水に濡れた後は、十分に自然乾燥させてからお使いください。濡れている状態でお使いになると、カバーの上から Xperia を操作できない場合があります。また、通話やデータ通信の性能に影響を及ぼす可能性があります。
- Xperia の防水／防塵性能については、Xperia の取扱説明書をご覧ください。

Legal information

Sony SCR56

ご利用になる前に、別紙の取扱説明書をお読みください。

本ユーザーガイドは、Sony Mobile Communications Inc.、または各地域の関連会社が保証なしで発行するものです。誤植、不正確な情報、またはプログラムおよび/または機器の改良による本ガイドの改訂および変更は、予告なく任意の時に Sony Mobile Communications Inc. が行います。当該変更箇所は、本ガイドの改訂版（最新版）に適用されます。

All rights reserved.

©2016 Sony Mobile Communications Inc.

ソニーおよび SONY はソニー株式会社の登録商標です。その他の商標はすべて各所有者に帰属します。All rights reserved. 本書に記載された商品および会社名はすべて各所有者の商標または登録商標です。

ここに明示されていない他の権利についても権利を留保します。

詳細は、<http://www.sonymobile.co.jp> を参照してください。

イラストは説明を目的として使用されており、実際のアクセサリーを正確に示すものではありません。



Hereby, Sony Mobile declares that the radio equipment type AI-0151 is in compliance with Directive; 1999/05/EC, 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: <http://www.compliance.sony.de/>

For EU product compliance: Sony Belgium, bijkantoor van Sony Europe Limited, Da Vinciiaan 7-D1, 1935 Zaventem, Belgium

Manufacturer:

Sony Mobile Communications Inc.

4-12-3 Higashishinagawa, Shinagawa-ku, Tokyo, 140-0002 Japan

FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.